

令和4年度 阿南市在宅医療・介護連携支援センター事業
事業所サービス（看護）小規模多機能型居宅介護事業所部会

開催日：令和5年3月23日（木）14：00～15：30

場所：阿南市役所 307・308 会議室

【参加事業所】

- | | |
|------------------------|-------|
| ・小規模多機能型居宅介護セカンドハウスサクラ | 長谷 |
| ・ウィズ双葉 | 伊沢 |
| ・小規模多機能居宅介護事業所 花畑 | 山本 |
| ・多機能ホームキムラ | 木村 斎藤 |
| ・シルバー小規模多機能ホーム | 島尾 |
| ・小規模多機能ホーム 緑風会登子 | 新濱 |
| ・菜の花小規模多機能ホーム | 近藤 篠原 |
| ・小規模多機能ホーム 健祥会セベリア | 濱田 |
| ・小規模多機能型居宅介護ホームいちご | 石橋 |
| ・看護小規模多機能型居宅介護寿限無 | 寶諸 |
| ・複合型サービス なかよしホーム | 長尾 |
| | |
| ・阿南市在宅医療・介護連携支援センター | 湯浅 |
| ・阿南市 介護保険課 | 福島 遠藤 |

【研修内容】

1. 連絡事項

阿南市在宅医療・介護連携支援センター センター長：湯浅氏

- ・在宅医療・介護連携促進ワーキンググループ活動報告及び第4回ケアカフェの案内

2. 意見交換

阿南市内11事業所・阿南市介護保険課 遠藤氏・福島氏

- ① BCPの進捗状況や課題について
- ② 介護保険請求関連
 - ・登録利用者の解約（長期入院の為）の注意点
 - ・登録利用者の福祉用具貸与についての注意点

自己紹介をした後、上記2.の①、②について各事業所で話し合い、意見交換を行う。
各事業所からの意見については下記のとおりである。

① BCP の進捗状況や課題について

小規模多機能サービスに合った BCP 雛形が見つからない。

まだ十分な計画が立てられていない。

厚生労働省の雛形は項目が多すぎて災害時に機能するようなシンプルなもの欲しい。

本部から指定の雛形を使って作成している。

小規模多機能型居宅介護用の BCP 雛形が欲しい、作ってほしい。

発動機（電力）は福祉避難所開設時に貸出（阿南市より）できる備えはあるのか。

災害時に宿泊者9名を超えて宿泊は可能か。

②介護保険請求関係

請求、運営に関しての疑問点や十分周知できていないようなローカルルールについての質問を各事業所より話して頂く。

過誤請求事例については入院利用者の解約と請求方法に注意する必要があり、月末解約で請求も月末までとする事が無難との結論になる。

福祉用具貸与で新型コロナウイルスの感染対策で帰宅できなかった利用者の請求についての判断はどのように解釈すべきか。

福祉用具貸与について、施設で用意すべき器具と利用者の状態に合わせて貸与するものの判断基準が分かりにくい。

【総評】

※①の BCP 雛形（小規模多機能用）を次年度の部会で作成していく方向になる。

※①、②についての質問は、阿南市介護保険課より各事業所に回答を頂き周知し、今後の対応を各事業所で統一していく。

阿南市の（看護）小規模多機能型居宅介護事業所が全て参加でき、阿南市介護保険課と直接意見交換や質問を通じて和やかな雰囲気での話し合いができたことで、有意義な意見交換ができた。行政・事業所間の関係性や連携をより深めていくことができたと感じる。